

予算 WG

赤峰 修一

平成 27 年度の技術部運営経費として、105 万円を申請した。内訳は、旅費として 80 万円、物品費として 21 万円および活動経費として 4 万円である。

旅費の実績としては、機器・分析技術研究会と実験・実習技術研究会に各 4 名、九州地区総合技術研究会に 2 名、高エネルギー加速器研究会と「hyper MILL 初級トレーニング」受講に各 1 名が参加した。

物品費の実績としては、技術部報告書第 8 号の発刊（150 部）、技術部室の電話機設置工事、事務用品および Web サーバ用モニターを購入した。

活動経費は、班活動での材料や部品の購入費とした。

さらに、研修等実施経費として 68.3 万円が計上され、情報システム統一研修とスキルアップ研修 B に各 1 名、中堅技術職員研修と技術職員シンポジウムに各 2 名、技術研究会に 6 名が参加した。また、本技術部技術職員研修における施設見学の経費とした。

1. 技術部運営経費 [1,05,000 円]

① 旅費

・機器・分析技術研究会（山形大学）	4 名
・実験・実習技術研究会（山口大学）	4 名
・九州地区総合技術研究会（九州工業大学）	2 名
・高エネルギー加速器研究会（つくば市）	1 名
・hyper MILL 初級トレーニング」受講（東京）	1 名

② 物品費

- ・技術部報告書第 8 号発刊（150 部）
- ・技術部室の電話機設置工事
- ・Web サーバ用モニター（技術部 Web サイトの保守・管理）
- ・事務用品

③ 活動経費

- ・班活動における材料および部品の購入

2. 研修等実施経費 [683,872 円]

・情報システム統一研修（総務省）	1 名
・スキルアップ研修 B（九州大学）	1 名
・中堅技術職員研修（鹿児島大学）	2 名
・技術職員シンポジウム（つくば市）	2 名
・機器・分析技術研究会（山形大学）	2 名
・実験・実習技術研究会（山口大学）	2 名
・九州地区総合技術研究会（九州工業大学）	2 名
・工学部技術部技術職員研修（大分大学・延岡市）	34 名

3. 活動概略

4 月～5 月中旬	技術部運営経費（旅費、物品費、活動経費）の要求事項の取りまとめ。
5 月末	平成 27 年度技術部運営経費予算（案）を作成。技術部業務実施委員会で承認。
6 月	技術部運営委員会で承認。
7 月	技術部経費の計上。予算執行案内を周知。
12 月	予算執行状況の確認。残り予算の使用計画書の作成。